



薫る文化

高岡は、加賀藩の第二代藩主・前田利長公が隠居の地とした所です。近郷はもとより、金沢や京都などから優れた職人を数多く呼び寄せ、街並みを整えました。そのおかげで今も鋳物や銅器、漆器などの伝統産業が盛んです。国宝の瑞龍寺はその象徴であり、鋳物職人の金屋町には美しい街並みが息づいています。食の面においても、加賀百万石とはひと味異なる独特の文化を誇ります。食通の方も多く、皆様に鍛えられながら会席料理の店として精進しております。

和みのお席

お部屋の雰囲気もおいしさづくりの一部と心得、造作はもとより、季節の一部と心得、造作はもとより、季節に合わせてお花や軸などをしつらえております。ご会席が忘れられないひとときとなりますよう、心よりおも

お部屋は、数人様用の個室から四十名様までの和室までございます。 座位がご不便な方にはテーブルとイ を立がご不便な方にはテーブルとイ ス席もご用意いたしますので、お申し

〈ご会食〉

だけます。

〈御祝事会席〉

だきます。 がいるこれでは、各種がいまない。 が、お喜びの会席にご利用いただけます。 が、お喜びの会席にご利用いただけます。 が、お喜びの会席にご利用いただけます。

〈 法要会席 〉

もご用意させていただきます。
とときをお手伝いいたします。引出物「式とときをお手伝いいたします。引出物「式





折々のご馳走

も同様です。吟味に吟味を重ねて、 れます。そこからいただく豊かな恵み 四季折々に多彩な表情を見せてく を込めてお造りしております。 その季節にふさわしい会席料理を心 など富山県内一円では、海や野山が 地元高岡をはじめ、氷見や新湊

出会いを基本としたご馳走です。 の相性、そして何よりお客様の趣向 やお心持ちとの相性。いわば 一期の す。食材と食材の相性、料理と器と 相性もまた大切であると心得ま

路地の佇まい

本通りから路地に入ると、ざわつ

理を一皿お付けしております。 る奥行きをもたらすために洋風料 お造りした会席料理には、さらな

と、少し奥まった閑静な住宅地に店 境で存分にご堪能していただきたい ものです。そのような澄み渡った心 いていた身も、いつしかしんと静まる

を構えております。

思えば人生には花ひらく日もあれ





先で伸びやかに過ごす日もありま るいは、心を寄せ合う日もあれば、旅 ば、さわやかな風の日もあります。あ

だきたいと願っております。

すので、皆様お揃いで足をお運びいた 節の会席料理をご用意しておりま す。それぞれの想いにふさわしく、季

春 平目 筍 うるい かたくり 白海老 桜鯛 さより ほたるいか



氷見まぐろ あわび 車海老 キジ海老 氷見牛 庄川鮎 じゅんさい

夏





ゆくまでご賞味ください。

秋 伊勢海老 梅貝 ぐじ かます 太刀魚 甘海老 松茸 丹波栗 銀杏 あおりいか



寒ぶり めじまぐろ ずわいがに ヤリイカ のど黒 あんこう げんげ かぶら

季節には色があり、香りがあり、音

があるように。五感で季節の移ろい に盛った歳時記のような風情を、心 い、丹精込めてお造りいたします。器 じめ、風味ゆたかな野山の恵みを用 地の利を活かした富山湾の幸をは 節を歓ぶ心は、一期一会に通じます。 き出すときもあり、そのバランスの妙 ば、趣向を凝らして新しい旨味を引 の旨味をそのまま活かすときもあれ 得ます。それゆえに、食材が持つ本来 を味わうこと、これを会席料理と心 を何よりも大切にしております。 去りゆく季節を惜しみ、訪れる季

